

## ENGLISH 2

対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	田中弥生			実務経験	有	職種	翻訳・英訳事務				

## 授業概要

英語の口語表現と会話方法を中心とした英語運用能力の習得を行います。

## 到達目標

1) 英語を聞いたり話したりすることに慣れ、基礎的な会話を理解できる素地を習得します。2) ペアワークなどを通して、主体的に英語でコミュニケーションを取る力を習得します。3) 基礎的な文法を学び、基本的な英文を理解する力を習得します。

## 授業方法

実践的な会話のダイアログを用いて、「リスニング」と「スピーキング」のスキルを習得していきます。また、ペアもしくは個人の発表を採り入れ、主体的に人前で英語を話すことを目指します。最後に、英文法の基礎的内容を把握することによって英語への理解を深めます。

## 成績評価方法

成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果（中間/期末/定期的な提出物など）30%、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）30%、出席状況40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。

## 履修上の注意

躊躇せずに積極的に発言してください。個人またはペアでの発表があります。授業時数の4分の3以上出席しない場合は定期試験を受験することができませんので注意してください。

## 教科書教材

毎回資料を配布します。各自紛失しないように管理してください。参考図書『Myfirst passport1 Oxford university press』2017年 等

回数	授業計画
第1回	読解の練習を通して、読む力を高めます。発音練習を通して、正確な発音方法を習得します。
第2回	実践的な英会話のダイアログを通じて、実際の場面で英語を話す力を習得します。リスニングの練習を通して聞く力を高めます。
第3回	文法(助動詞1)を理解し、英文の理解を深めます。発音練習を通して、正確な発音方法を習得します。

第 4 回	文法(助動詞 2)を理解し、英文の理解を深めます。読解練習を通して、読む力を高めます。
第 5 回	グループでのディスカッションを通して、自分自身の意見を躊躇せずに英語で話せる力を高めます。
第 6 回	実践的な英会話のダイアログを通じて、実際の場面で英語を話す力を習得します。読解練習を通して、読む力を高めます。
第 7 回	実践的な英会話のダイアログを通じて、実際の場面で英語を話す力を習得します。発音練習を通して、正確な発音方法を習得します。
第 8 回	ペアでの発表を通して、人前で躊躇せずに英語を話す力を習得します。リスニングの練習を通して聞く力を高めます。
第 9 回	文法(比較 1)を理解し、英文の理解を深めます。読解練習を通して、読む力を高めます。
第 10 回	文法(比較 2)を理解し、英文の理解を深めます。また、リスニングの練習を通して聞く力を高めます。
第 11 回	実践的な英会話のダイアログを通じて、実際の場面で英語を話す力を習得します。発音練習を通して、正確な発音方法を習得します。
第 12 回	個人ミニスピーチの作成を通して、英語で文章を構成する力を習得します。リスニングの練習を通して聞く力を高めます。
第 13 回	個人ミニスピーチの発表を通じて、自分自身の意見を英語で躊躇せずに会話する方法を習得します。
第 14 回	文法(比較 3)を理解し、英文の理解を深めます。読解練習を通して、読む力を高めます。
第 15 回	後期授業における学習内容を復習し、重要なポイントについて理解・確認をします。